

森林を管理して、山や地域、地球の環境を守ります 森林施業プランナー



森林は空気をきれいにしたり地球の栄養を作ってくれたりしますが、放っておくと木は年老いていきその機能が衰えます。わたしたちは山に生えている森林を管理しており、一部の木を伐採し、植林することで山を若返らせたり、伐採した木を木材に加工して家の材料にするなど、木工製品に生まれ変わらせるためのお手伝いをしたりしています。森林を管理することは災害防止につながることもあり、地域の安全にも力を注いでいます。



Check!

このお仕事についたきっかけ

わたしは小さい頃から山に行くことが多くて山が好きだったため、自然と林業に興味を持つようになりました。学生の時に職場見学に行き、ますます興味を持ち森林組合の仕事につきました。

森林施業プランナーってどんなお仕事をしているの？

● ドローンで調査



山の全景などを航空写真で調査します。人が入りにくい森林でもドローンを使うことで木の本数を調べるなどして、伐採計画を立てることができます。

● 伐採作業



伐採は林業会社がおこなうので、計画にそって作業が進むようにしっかりと管理をします。この時に木材の長さなども指示します。

● 伐採計画・見積書の作成



山の持ち主へ木材買取りの提案をします。木の本数や、山の境界に注意するだけでなく、伐採後の植林や管理について同時に提案します。

● 植林をする



伐採した場所に新しい森林が育つように植林をします。植林直後は鹿に木の苗を食べられないように防護ネットを設置します。

Check!

こんな人たちと働いています！

- 木材加工作業員 ■ トラックドライバー ■ 重機作業員 ■ 事務員

森づくりは地域の安全、くらしの安心を作っています 佐伯広域森林組合

佐伯市宇目大字南田原283-2 ☎0972-54-3326
創業/1990年3月 従業員数/153名(2023年8月現在)

佐伯広域森林組合



佐伯広域森林組合はこんな仕事をしています



● コンテナ苗生産

採穂園の母樹から穂を採り、ハウスで苗を育てます。育てた苗は半年から一年かけて出荷されます。地元の苗木生産者へ技術指導もおこないながら地元生産30万本を目指しています。



● SDGsへの取り組み



植林をすることでCO₂排出を抑えるなどの取り組みや、木材を加工する時に出る端材や加工過程での不良製品については、木材チップにしたり粉碎したりするなどしてバイオマス燃料として利用するなど、伐採した木がすべて利用できるような取り組みをおこなっています。

● 製材作業

伐採した木を加工工場に加工していきます。どんな形にするか、事前に工務店などから依頼がある場合もあるので、いろいろなサイズの木材に加工していきます。



森林ボランティア活動を開催しています



森林は土砂流出防止や二酸化炭素吸収による地球温暖化の防止など、わたしたちのくらしを守り、地球環境を守る大切なものです。わたしたちは60回を超える[森林ボランティア活動]で多くの植林作業をおこなってきました。多くの小学生、ご家族の方に参加していただき、この活動を通して、森林を守り、育てていくことの大切さを伝えています。

